

詩と音楽で紡ぐ

素朴な歌の物語

第2回 ～民謡でつながる世界～

作曲家たちの創作の源であり続ける民謡 *folksong*…
時代をこえ歌い継がれてきた歌を、詩の朗読とともに。

2021年11月のあの公演が、
プログラムを一新してまた帰ってきます！



ソプラノ馬淵元子 ピアノ幡谷幸子 朗読山岸朋子

2025年9月20日（土）14時00分開演（13時30分開場）

松本記念音楽迎賓館 全自由席 4000円（中学生以下2000円）
（東京都世田谷区 / 詳細は裏面ご参照）

チケットのご予約 TIGET <https://tiget.net/events/390251> ⇒

主催 TALISMANE

お問合せ vogelsang8.kikaku@gmail.com（馬淵）



～民謡をテーマに 時代を超えて語り継がれてきた歌の心に迫るシリーズ～

2020年にこの企画を立ち上げて早5年が経ちました。第1回は2021年11月13日に小黒恵子童謡記念館（川崎市）にて開催。コロナ下にも関わらず多くの皆様に支えられ、心温まる公演となりました。今回は、第1回でご好評いただきましたブリテンやラヴェルなどの民謡編曲に加えて、シェーンベルク、山田耕筰、間宮芳生、さらにはノルウェーのバッケル＝グレンダールの民謡編曲まで、民謡にまつわる歌曲をとりあげて世界を巡ります。グリーグや武久源造のあの名曲も登場…。演奏前に語られる歌詞の朗読とともに、耳をすます音楽のひと時をどうぞお楽しみください。

プログラム

5月は喜びで始まる *Der Mai tritt ein mit Freuden* （シェーンベルク）
僕は緑の森を楽しく歩いた *Ich ging mit Lust durch einen grünen Wald* （マーラー）
夏の名残のバラ *The last rose of summer* / サリーガーデン *The Sally Gardens* （ブリテン）
中国地方の子守歌（山田耕筰）
朝草刈歌 / ちらん節（間宮芳生）
霞たなびく / 金色の眠気 *Golden Slumbers* （武久源造）
ソルヴェイグの歌 *Solveigs Sang* （グリーグ）
お馬さんのための夕べの歌 *Kveldssang for Blakken* （グリーグ）
民謡 *Folkevisen* （バッケル＝グレンダール）
フランスの歌 *Chanson Française* （ラヴェル）
乳香を集める女たちの歌 *Chanson des cueilleuses de lentisques* （ラヴェル）

ほか

Members

馬淵元子 *Motoko Mabuchi* 言語と詩の世界が好きなソプラノ歌手。北欧グリーグ歌曲に情熱を注ぐ。
幡谷幸子 *Sachiko Hataya* 森と風を愛する鍵盤弾き。世界のうたと物語に魅せられている。
山岸朋子 *Tomoko Yamagishi* 元気いっぱい常に全力な語り手。狭く深く好きなことを突きつめる。



松本記念音楽迎賓館へのアクセス

詳細はHPをご覧ください。 <http://ongakugeihinkan.jp/access/>

東京都世田谷区岡本 2-32-15 tel:03-3709-5951

◆東急線「二子玉川駅」よりバスを利用の場合

- ・東急バス玉31系成城学園前駅行き乗車の場合>

停留所「岡本三丁目」下車 徒歩5分

- ・東急バス玉30系玉川病院循環乗車の場合>

停留所「民家園」下車※ 上り坂を徒歩4分

◆小田急線「成城学園前駅」よりバスを利用の場合

- ・東急バス玉31系二子玉川駅行き

停留所「岡本三丁目」下車 徒歩5分

